

第1学年1組 国語科学習指導案

授業者 中込 ひかり

1. 題材名

「ことばを 見つけよう」

2. 本時のねらい

○文の中に隠れた言葉を補いながら言葉遊びの文を読んだり、意味を考えながら言葉遊びの文を作ったりすることができる。

3. 本時の授業について

本題材は、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項の学習である。「言葉遊び」の仕組みを理解させ、身近な言葉の中から「～がいる。」「～がある。」の文を自分たちでも作る楽しさを味わわせたい。また、友だちが作った文をみんなで交流しながら楽しむ活動としたい。

4. 本時における「気づき、考え、実行する学習」について

まず、題材との出会いを視覚的なものも使いながら、文の仕組みを理解させることを気づきと捉えたい。いくつかの例文で考えながら言葉遊びをする中で、さらに理解を深め楽しく活動させたい。その後、自分でも言葉遊びの文作りを楽しみ、友だちと一緒に音読することで、身の回りの言葉で楽しい活動ができることに気づかせ、日々の生活に結びついていくことを実行と捉えたい。

5. 本時の展開

(1) 日時 平成27年11月19日(木) 3校時

(2) 場所 第1学年1組教室

(3) 展開

学習活動と予想される児童の反応・期待したい反応	指導上の留意点
1 前時のことを思い起こす。 ・みんなで声に出して読み、言葉遊びのおもしろさを味わう。	・前時で使った教材を利用しながら、楽しい雰囲気をつくる。
2 自分で文作りをする。	・プリント配布 ・一人で考えられない児童は、教師や友だちが支援する。
3 友だちに発表する。 ・クイズ形式でする。 ・みんなで声に出して読む。	・「～のなかには、」まで言わせる。

